

CMS機能要件表

○は実現可能、△は条件付きで実現可能、×は不可能とする。

△を付けた場合は備考欄にその理由と代替案を記載すること。

※記入欄を「○」または「△」とした場合はその費用を見積内に含み実現すること。

項目	詳細		詳細	重要度	記入欄	根拠(備考)
1. CMS(コンテンツ・マネージメント・システム)要件						
システム全般	システム全般	1	受託業者が、ISO/IEC27001(情報セキュリティ)を取得していること。	必須		
		2	システムは庁舎外のデータセンターに設置されたものを利用すること。運用に必要な環境を受託者が全て用意すること。	必須		
		3	本市の職員端末環境で動作しソフトウェアのインストールの必要がないこと。 インターネット利用環境 OS:Microsoft Windows11 ブラウザ:Microsoft Edge, Google Chrome, FireFox	必須		
		4	セキュリティ対策、改ざん防止を考慮し、一般にソースが開示されたオープンソースCMSではないこと。また10以上の自治体で5年以上の運用経験があるCMSであること。	必須		
		5	静的HTMLにより構成される仕組みであること。すなわち、CMSサーバで生成されたhtmlファイルを定時もしくは任意のタイミングでWWWサーバにアップロードする仕組みであること。	必須		
		6	職員端末からCMS サーバへアクセスする際には、暗号化通信によるセキュリティを確保すること。	必須		
		7	CMSサーバ、WWWサーバ間の通信は暗号化通信によりセキュリティを確保すること。	必須		
		8	CMSサーバの停止により、WWWサーバの公開に影響がないこと。	必須		
		9	Webサーバにはサーバ証明書を設置すること。 なお、SSL/TSLの導入及び更新手続きについては費用に含み、受託者が責任を持って行うこと。	必須		
		10	受託者が管理している他市でホームページやCMSへのアクセスが集中しても、レスポンスが低下しないこと	必須		
		11	万が一ホームページにアクセスが集中し、ホームページが閲覧しづらい状況となってもCMSへのログイン・更新には影響なくCMSを操作できること。	必須		
		12	改ざん検知を行い、改ざんを検知した場合は自動的に復旧を行うこと。また、改ざん箇所などを保持し、後に検証を行うことができること。	必須		
		13	CMSの操作・ページ作成において、管理者もページ作成者もHTMLの編集を一切必要としないCMSであること	必須		
		14	利用者ライセンスは無制限で提供すること。利用者数、ページ数等で費用が変わらないこと。	必須		
		15	レスポンシブデザインやキヨッドデザインなど、パソコン、スマートフォン、タブレット型端末等機器の種類やサイズに応じて表示内容が最適な状態となること。	必須		
管理機能	一般	16	管理者は作成者・承認者に対して、ログイン前とログイン後に管理者からのお知らせを掲載できること。(同じ内容が表示されること)	必須		
		17	管理者のみがログインでき、作成者・承認者はログインできないメンテナンスモードがあること(ユーザ変更などCMSメンテナンス中に作成者が操作することを防ぐ)	希望		
	ユーザ設定	18	ユーザIDとパスワードによりシステムへのログイン認証が可能であること。	必須		
		19	ユーザIDを組織(部・課・係等)で割り当てることを想定して、同じユーザIDで同時ログインできること。	希望		
		20	一つのページを複数の人が同時に編集できないように、システムが自動でページ排他制御機能を備えること。同ページ編集時には、編集開始時に警告文が表示され編集開始できないこと。	必須		
		21	連続してログインに失敗した場合、一定時間ログインできなくなること。	希望		
		22	上記機能の使用有無、ログインエラー回数、アカウントロックを解除する時間を指定できること	希望		
		23	パスワードは文字数(8文字以上等)と文字種類(英数字混合等)の入力制限できること。	希望		
		24	パスワード有効期限の設定が管理できること。	希望		
		25	システム全体の権限を持つ管理者用のIDを設定できること。	必須		
		26	ページ作成を行う作成者用のID・承認を行う承認者用IDを設定できること。	必須		
		27	CMSに登録されているユーザー情報をCSV等の形式で出力できること。	必須		
		28	CSV等の形式で作成されたユーザー情報をCMSに取り込めること。	必須		
		29	上記について、ダウンロード時に「ユーザー名」「権限設定」「パスワード情報」を表示できること。(セキュリティの問題上、パスワード表示・非表示は選択できること)	希望		
	ログ・履歴管理	30	ページID、操作内容、操作者名、操作日時などの操作ログを確認できること。	必須		
		31	任意のページに対して行われた作業履歴を、一覧で確認できること。	必須		
		32	ページの承認単位で更新履歴を保持し、作成者が過去の状態に戻すことが可能なこと。	必須		
		33	ページの改訂履歴を保持し、変更箇所を視覚的に比較できること。	希望		
	組織変更	34	ページ下部に表示するお問い合わせ先は、マスタファイルを修正することですべての該当箇所に反映されること。	必須		
		35	上記は任意の日付を指定して予約できること。 例:4月1日に自動的に新しい問い合わせ先に変更	希望		
		36	ページ所有者(グループ)の変更を、一括で行うことが可能であること。	必須		
		37	ページ所有者(グループ)の変更を、任意の条件(ページタイトル、所有者、公開状態等)で絞り込み、一括で行うことが可能なこと。	希望		
		38	上記は任意の日付を指定して予約できること。 例:4月1日に自動的にページ所有者が変更される	希望		
	緊急時対応	39	災害発生等の緊急情報コンテンツが即時公開できること。	必須		
		40	災害発生等に緊急情報コンテンツタイトルリストはトップページの目立つ位置に配置できること。	必須		
		41	緊急情報コンテンツは権限を付与された職員が承認者の承認を必要とせずに、最小限の操作で公開できること。	必須		
		42	災害発生等の緊急時には、権限を付与された職員が最小限の操作でトップページ全体のデザインをテキスト中心のデザインに切り替えられること。	必須		

CMS機能要件表

○は実現可能、△は条件付きで実現可能、×は不可能とする。

△を付けた場合は備考欄にその理由と代替案を記載すること。

※記入欄を「○」または「△」とした場合はその費用を見積内に含み実現すること。

項目	詳細		詳細	重要度	記入欄	根拠(備考)
ワークフロー	承認ルート	43	一般的な承認ルートとして、作成者→1次承認者(リーダー)→2次承認者(管理者)→公開の設定が可能であること。(2段階承認)	必須		
		44	作成者は、ページ作成のみで承認を行えないこと。	必須		
		45	管理者が必要に応じて承認フローの段階を容易に増減できること。	必須		
		46	承認者不要の承認ルートを作成でき、ページ作成するだけで公開できること。 例:防災関連部署が緊急情報ページ作成時に、承認行為なく公開される	希望		
		47	承認申請中でも、承認者は直接ページの編集ができること。	必須		
		48	管理者は組織改変等に伴う承認ワークフローの変更が容易に行えること。	必須		
		49	承認者が不在の時、管理者が代理承認などの手段によってコンテンツを公開することができること。	必須		
		50	通常承認フローで申請中のページに対して、次承認者不在などで承認待ちになっているページを、さらに上位の承認者が承認できること。(引き上げ承認)	必須		
		51	上位の承認者は引き上げ承認の候補ページを一覧で確認でき、一覧から選択することで引き上げ承認ができること。	必須		
		52	承認申請時、承認時にコメントを付与できること。	必須		
		53	申請、承認などの各アクション後に該当者にメール送信できること。	必須		
	承認作業	54	自身が管理している公開中・作成中のページ一覧を確認表示する機能を有すること。	必須		
		55	自身が管理している作成中のページや承認依頼中のページを一覧で表示する機能を有すること。	必須		
		56	自身が管理している公開開始間近のページ(承認済ページ)や公開終了間近のページを一覧で表示する機能を有すること。	希望		
		57	承認依頼中のページを作成者自らがキャンセルし、内容を再編集できること。	必須		
		58	承認者による差し戻しができ、差し戻し時にはコメントを付記できること。	必須		
		59	一定期間承認処理がされないページについて、自動的に催促メールを送信できること。	希望		
		60	管理者は複数のページを一括して承認できること。	希望		
編集機能	全般	61	内容確認のため、ページのプレビューが可能であること(公開前のリンク先ページも目視確認ができること)。	必須		
		62	改訂での承認申請時、改訂前・改訂後を比較表示し、改訂箇所が着色表示等で表示されること。	希望		
		63	編集権限を持つ承認者であれば、差し戻しせずに申請されたコンテンツの修正・編集が可能であること。	必須		
		64	承認プロセスの状況を、ページ作成者が確認できること。	希望		
		65	本市専用オンラインマニュアルを参照できること。	必須		
		66	サイト全体をサイトツリーにて視覚的に確認できること。また、サイトツリー上に「公開」「非公開」の状態をアイコンで表示できること。	必須		
		67	上記について、サイトツリー上のページをクリックすると、同一画面上にプレビューが表示され、即時にプレビューを確認できること。	希望		
		68	CMSの操作・ページ作成に管理者も含め職員はソースの編集を一切必要としないこと。	希望		
		69	作成途中にコンテンツを保存でき、再ログイン後に途中段階から再開できること。	必須		
		70	作成中は他の利用者が同一のコンテンツを編集できないようロックすること。	必須		
		71	上記について、他の利用者が同一ページを編集しようとした場合に、作成者名と編集作業中であることをメッセージとして表示できること。	希望		
		72	サイトマップ、パンくずリストを自動生成すること。	必須		
		73	同階層のページへのリンクをページ所定位置に自動表示すること。	必須		
		74	インデックスページには配下のリンク一覧を自動表示できること。また直下だけでなく、2階層下のページまで自動的に一覧表示できること。	必須		
		75	管理者によって許可された範囲で、作成者は自由に階層作成(カテゴリページ作成)できること。	希望		
	テンプレート	76	同ページを異なるカテゴリにそれぞれ配置し、1ページを修正することによりもう1ページも同期・修正されるミラーページ機能があること。ミラーページは物理的にそれぞれの階層にページが存在するため、パンくずリスト等もページ独自であること。	希望		
		77	インデックスページに表示されるリンクを分類するために、見出し、および説明文を自由に追加することができること。	希望		
		78	インデックスページに表示されるリンク先ページの概要説明やサムネイル画像を、リンクの配下に表示できること。なお概要説明・画像はリンク先ページで設定できること。	希望		
		79	テンプレートを利用したページ作成が可能であること。	必須		
		80	担当課ごとに利用できるテンプレートを制限できること。	希望		
		81	カテゴリごと利用できるテンプレートを制限できること。	希望		
		82	テンプレートの項目は文字だけでなく、プルダウン・ラジオボタンなどが入力項目ごとに設定でき極力作成者の負担を軽減すること。	希望		
		83	テンプレートの項目には「必須」を設けることができ、「必須」項目については入力できないと登録できない仕様を設定可能なこと。 例:イベントテンプレートの日・時間・場所・事前申し込みの有無・費用を必須項目とするなど。	希望		
		84	テンプレートには項目が設定でき、それぞれの項目でバリデーションチェックを行うこと。 例:施設案内テンプレートで「電話番号は2桁-4桁-4桁の半角数字」など項目ごとにチェックを行い正しい入力であった場合エラーが表示され登録できないこと。	希望		

CMS機能要件表

○は実現可能、△は条件付きで実現可能、×は不可能とする。

△を付けた場合は備考欄にその理由と代替案を記載すること。

※記入欄を「○」または「△」とした場合はその費用を見積内に含み実現すること。

項目	詳細		詳細	重要度	記入欄	根拠(備考)
CMS内検索機能		85	検索対象をコンテンツ状態(「作成中」「公開中」「公開終了」等)で検索できること。他の検索条件と組み合わせて検索できること。	必須		
		86	キーワードにて全文検索できること。他の検索条件と組み合わせて検索できること。	必須		
		87	ページタイトルを検索対象としてキーワード検索できること。他の検索条件と組み合わせて検索できること。	必須		
		88	検索したキーワードを一括で他の語句に置換できること。	必須		
		89	作成者(課・係)で検索ができること。他の検索条件と組み合わせて検索できること。	希望		
		90	ページIDで検索できること。	必須		
		91	使用しているテンプレートで絞り込んで検索できること。他の検索条件と組み合わせて検索できること。	希望		
		92	検索結果一覧には「タイトル」「ページID」「作成者」「状態(作成中・公開・公開終了など)」「公開期間」「最終更新日」「公開URL」が全て表示されること。	希望		
		93	検索結果一覧では上記項目を選んで、その項目でソートができること。	希望		
		94	検索結果一覧をソートした状態でCSVやTSVでダウンロードできること。	希望		
階層ページ		95	配下に登録されているページを一覧表示するページが自動生成されること。また自動更新されメンテナンスの必要性がないこと。	必須		
		96	階層一覧ページは直接の配下(子ページ)だけでなく、もう一階層下のページ(孫ページ)も自動表示されることができ、選択できること。	必須		
		97	一覧ページ(自動表示リンク)の並び順を作成者が自由に変更できること	必須		
		98	一覧ページには、配下リンク(自動表示リンク)だけでなく任意の位置に見出しを挿入できること	必須		
		99	一覧ページには、配下リンク(自動表示リンク)だけでなく任意の位置に内部リンク・外部リンクを挿入できること。	必須		
		100	一覧ページには、配下リンクだけでなく、ページリンクの下にページ概要文を自動表示できること。(概要文は詳細ページの最初の文とする)	必須		
		101	パブリックコメントの一覧は、サイト内のパブリックコメントを収集し「募集中」「募集終了」の見出しに合わせて、自動表示されること。	希望		
		102	入札の一覧は、サイト内の入札を収集し「入札中」「入札終了」の見出しに合わせて自動表示されること。	希望		
		103	補助金・助成金は、サイト内の補助金・助成金を収集し「募集中」「募集終了」の見出しに合わせて自動表示されること。	希望		
		104	パブリックコメント・入札・補助金 以外にも特定の分類を自動収集し一覧を自動表示できること。	希望		
コンテンツ管理		105	公開されているサイト階層と同じ階層でページを管理することができること。(組織ごとでのページ管理ではないこと)	必須		
		106	サイト全体(CMSに登録されている全ページ)をサイトツリーにて視覚的に確認できること。	必須		
		107	ページが保存されている階層と異なる階層にもページを公開できること。また、片方のページを修正した場合、もう片方のページも修正されること。	希望		
		108	異なる分類にもページ公開設定を行った場合、バンクずリストはそれぞれの階層に合わせて表示されること。	希望		
		109	未公開または公開終了後、一定期間編集していないページはゴミ箱に自動的に移動されること。またゴミ箱に移動したことをメールで通知すること。	希望		
		110	来年度、ページを再使用するなど、意図的にCMSに残す場合には、自動削除の対象としない設定にできること。	希望		
コンテンツ作成		111	ページデザインはスタイルシートで管理され、作成者がデザインを意識することなくページ作成ができること。	必須		
		112	ページ作成はパソコンでの見た目の編集に加え、スマートフォンでの見え方でも、ページの編集を行えること。	希望		
		113	ページタイトル登録時、既存ページに同タイトルのページがある場合には警告を表示すること。	希望		
		114	title属性(ページタイトル)は必須入力として簡単な操作で入力できること。また、そのタイトルが自動的に本文の見出し(H1属性)として設定されること。	希望		
		115	入力画面で、必須項目が未記入であった場合、警告が表示され公開できないようにすること。	必須		
		116	イベントなどの日にち等の入力はカレンダーから選択するほか、直接入力することもできること。	必須		
		117	既定項目については、プルダウンやチェックボックス等で選択できること。	必須		
		118	HTMLの知識がない職員でも、簡単な操作で表が作成できること。また、エクセルで作成した表をコピーしてCMS上で貼り付けて表が作成できること。	必須		
		119	エクセルから作成した表について、CMS上で行・列の追加削除等編集できること。	希望		
		120	ホームページの横幅を超える表をエクセルから貼り付けた際、ホームページの横幅に自動的に収まること。	希望		
		121	Microsoft Word・Excelとの互換性を持ち、入力一般 及び表の作成の際にはコピーアンドペーストが可能であること。また、その際不要なタグが自動削除されること。	必須		
		122	公開前のコンテンツを公開時と同じ状態でサイト全体をプレビュー表示できること。また、プレビュー画面からリンクをクリックすることでリンク先に遷移できること。	希望		
		123	CMS内で、公開イメージの箇所のみを印刷可能であること。(印刷時、CMS操作画面が印刷されないこと。)	希望		
		124	ページの作成時に誤った操作をした場合、簡易な操作で直前の状態に戻せる機能を備えること。	必須		
		125	ページの作成日(更新があった場合は更新日)は自動で表示されること。また、任意の日時に設定できること。	必須		
		126	ページ作成時、担当所属名・連絡先(問い合わせフォーム)等の署名が組織情報に基づき自動的に入力されること。	希望		
		127	コンテンツをコピーし、編集するなど、転用が可能であること。	必須		
		128	ゴミ箱機能を備え、ページ削除を行っても決められた期間、完全削除されないこと。	必須		
		129	検索エンジン対策用のキーワードを設定できること。	必須		
		130	使用が好まれない単語を含んでしまった場合、管理者が用意する辞書を元に変換する機能があること。(例:「子供」→「子ども」)	必須		
		131	自動変換する単語辞書と、使用に関して注意喚起する単語辞書を分けて登録できること。	必須		
		132	上記について、運用開始後でも管理者がメンテナンス(追加・変更・削除)できること。	希望		
		133	SNSボタンの表示・非表示。問い合わせ先の表示・非表示をページ単位で修正できること。	希望		

CMS機能要件表

○は実現可能、△は条件付きで実現可能、×は不可能とする。

△を付けた場合は備考欄にその理由と代替案を記載すること。

※記入欄を「○」または「△」とした場合はその費用を見積内に含み実現すること。

項目	詳細		詳細	重要度	記入欄	根拠(備考)
	アクセシビリティ	134	見出し順序のチェックが行われ、正しい順序で作成されていない場合公開ができないこと。	必須		
		135	コンテンツの作成・編集後にアクセシビリティチェックができること。	必須		
		136	アクセシビリティチェック結果画面から指摘事項が表示され、理由と修正方法が表示されること。	必須		
		137	HTML言語を意識することなく、h1属性(見出し)を付けることができること。また見出し順序のチェックが行われること。	希望		
		138	HTML言語を意識することなく、alt属性(代替テキスト)を付けることができること。またalt入力のチェックが行われ、未入力の場合は画像を表示できないこと。	必須		
		139	HTML言語を意識することなく、表の見出しやキャプションの設定を簡単に設定できること。	必須		
		140	表の幅はピクセル指定等固定長ではなく、パーセント指定のみ設定できること。	必須		
		141	Microsoft Word・ExcelからCtrl+C→Ctrl+Vの操作でテキストをコピーアンドペーストした場合でも、自動的に不要なタグを削除できる機能を有すること。	必須		
		142	全角英数字を半角英数字に、半角カナを全角カナに自動置き換えできること。	必須		
		126	スペースが用いられている場合、スペースを削除する機能を有すること。	希望		
		144	機種依存文字を自動置き換え、もしくは警告表示可能であること。	必須		
		145	No.144について、運用開始後でも管理者がメンテナンス(追加・変更・削除)できること。	希望		
		146	日付と時間表記等を市が定めるルールに従い、自動置き換えもしくは警告表示できること。(例: 2024/4/1→2024年4月1日、(月)→(月曜日)、 13:30→午後1時30分 4/1→4月1日) 辞書での対応は不可とする。	必須		
		147	アクセシビリティチェックは、チェックボタンのクリック等1回の操作で集約してエラー及び警告一覧が表示され公開できないこと。	必須		
		148	音声読み上げソフトでどのように読み上げられるか、プレビューで目視確認を行うことができること。	希望		
		149	色覚に異常がある方が問題なく情報を取得できるか確認するため、モノクロのページをプレビューで確認することができること。	希望		
		150	エラーがある状態のまま申請できないこと。	必須		
	公開設定	151	ページ作成時にURLを任意に設定できること。設定しない場合はシステムが自動で割り振ること。	必須		
		152	コンテンツの公開・終了期間の予約設定が可能であること。	必須		
		153	公開期間が終了したHTMLや使用した関連ファイル等は、Webサーバから自動的に削除されること。浮遊ページが発生しないこと。	必須		
		154	公開期間が終了したページは、CMSサーバには非公開状態として保存され再利用できること。	希望		
		155	CMS上のページを削除した場合、ページ内で利用されている画像や添付ファイルも個別で削除することなく自動的に削除されること。(ただし、他のページで共有利用している画像や添付ファイルは除く。)	希望		
		156	内部リンク先が非公開となった場合、自動的にリンクを削除し、リンク切れが発生しない仕組みとすること。	必須		
		157	公開されていないページをリンク設定ができるが、そのリンク先ページが公開されるまでは、リンクが表示されないこと。	希望		
		158	上記において、リンク先が公開された場合、自動的にリンクが表示されること。またリンク先が非公開となった場合、自動的にリンクが表示されないこと。	希望		
		159	リンクの表示・非表示 自動管理機能により、ページ内に矛盾が発生しないよう、リンク切れチェック機能や作成者に注意喚起を行う機能を備えていること。(リンクの表示・非表示機能があることが前提。ない場合は×とする)	希望		
		160	ページの公開指示から1分以内に公開できること。(緊急情報や選挙ページなどを想定)	必須		
	画像	161	公開中のコンテンツを修正し、上書きの日時を指定する機能があること。 例:2月1日に公開中ページを修正し、修正した内容を3月1日に公開(2月中は元の内容で公開)	必須		
		162	ページが公開されるまで、他ユーザグループから内容の閲覧を制限する機能があること。	希望		
		163	画像に代替テキスト(ALT属性)が入力されていない場合は、承認申請を行うことができないこと。(公開された画像は100%代替テキストが付与された状態となること)	必須		
		164	画像の代替テキストとしての使用が好まれない単語(例:「写真」、「イラスト」、「花」など)が設定されていた場合、警告を表示できること。警告を表示する単語は、管理者(もしくは保守業者)が任意で登録することができ、登録可能な単語数に制限がないこと。	希望		
		165	CMSにて画像のリサイズが可能であること。	希望		
		166	複数の画像をリスト用などの使用目的に合わせた画像サイズに一括リサイズができること。	必須		
		167	CMSにて画像のトリミングが可能であること。	希望		
		168	半角英数字以外のファイル名を登録できない、または警告すること。	必須		
		169	画像ファイルを削除する際には、他ページで利用されている画像の場合には削除は行えず、警告が出ること。	必須		
		170	定められた大きさ以上の画像を登録する場合、自動リサイズされること。	必須		
		171	画像を簡単な操作で配置できること。また、同一ページ内に掲載数の制限なく複数配置できること。	必須		
		172	同一ファイル名でアップロードした際に、上書き登録かファイル名を変更するかを選択できること。	必須		
		173	画像にリンクを設定できること	必須		
		174	登録できる画像のファイル種別(例:JPEG、GIF、PNGのみ等)を制限できること。	必須		
	動画	175	動画サイトのURLを指定するだけで、ページ内にYOUTUBE等の動画埋め込みができること (HTMLソースの貼り付けは不可とする)	必須		
地図		176	緯度・経度を指定するだけで、ページ内にGoogleMap等の地図埋め込みができること。(HTMLソースの貼り付けは不可とする)	必須		
		177	地図ごとに初期表示尺度を担当者がプルダウンで容易に変更できること	希望		
		178	GoogleMapを活用するうえで別途経費が必要となる場合は、CMSの利用料に含めること。	必須		
イベント情報		179	イベントカレンダーを作成できること。	必須		
		180	イベントカレンダーを分類(例:施設、対象者等)で絞り込んで表示できること。	希望		
		181	イベントページを作成することでイベントカレンダーに自動登録されること。	希望		
		182	イベント開催日は複数日指定や期間指定ができ、イベントカレンダーに自動的に反映されること。	希望		

CMS機能要件表

○は実現可能、△は条件付きで実現可能、×は不可能とする。

△を付けた場合は備考欄にその理由と代替案を記載すること。

※記入欄を「○」または「△」とした場合はその費用を見積内に含み実現すること。

項目	詳細		詳細	重要度	記入欄	根拠(備考)
リンク管理	リンク管理	183	内部リンクはサイトツリーから選択するなど、アドレス入力やファイル名指定の必要がなく設定できること。	必須		
		184	ページIDを指定することでリンクを貼ることができること。	必須		
		185	リンク名称に「こちら」や「詳しくはこちら」などリンク名称だけでリンク先を推測できない名称を設定できないこと。	必須		
		186	リンク名称はリンク先のタイトルが自動的に適用されること。またリンク名称は作成者によって変更可能なこと。	希望		
		187	ページ公開時にリンク先が作成中・承認中である場合にはリンクが表示されないこと。またリンク先が非公開になった場合、リンクが自動消去されるなど内部リンクのリンク切れを発生させないこと。リンク切れチェッカーによる手動管理を行う必要がないこと。	必須		
		188	外部リンクチェックを毎日自動で行い、リンク切れがあった場合は一覧が管理者にメールされること。	希望		
		189	該当ページにリンク設定をしているページ一覧を確認できること。(被リンク一覧表示)	必須		
		190	外部へリンクされる場合、(外部リンク)などの文言が自動的に設定されること。	必須		
		191	リンクのテキストに適切ではない可能性のあるテキスト(「ここをクリック」など)が含まれていないかチェックできること。	希望		
	ファイル管理	192	ページファイル名は半角英数字以外のファイル名を登録できないこと。	必須		
		193	添付ファイルを掲載する際は、ファイルの種類(アイコン)とファイル容量が自動的に表示されること。	必須		
		194	複数の添付ファイルをCMSに一括でアップロードできること。 例:複数ファイルを1つのzipファイルに圧縮しアップロードすると、自動的に展開される。	希望		
		195	添付ファイルをCMSにアップロード時にMicrosoft OfficeとPDFファイルのプロパティを削除すること。	希望		
		196	添付ファイルの閲覧にソフトが必要な場合には、自動的に閲覧方法とダウンロード先が表示されること。	必須		
		197	添付ファイルを削除する際に、使用中のファイルの場合には削除は行えず、警告が出ること。	必須		
		198	ページをCMSから削除すると、関連する画像や添付ファイルも自動的に削除されること。ただし、他のページで利用されている場合は警告が表示され削除できないこと。過去に利用していた画像や添付ファイル、ページを作成時、CMSにアップロードしたが使用しなかった画像や添付ファイルも削除されること。	希望		
		199	画像や添付ファイルは組織単位で管理するのではなく、ページ単位で管理すること	希望		
		200	画像・添付ファイルをページ単位で確認でき、ファイル名・サイズ・ファイル日時でソートできること。	希望		
		201	CMSでページを削除する際、ページ内に配置された画像・添付ファイル等を同時にCMSから削除できること。その際、対象の画像・添付ファイル等が削除対象ではないページからリンクされた状態にある場合、該当ファイルが削除されない仕組みとすること。	希望		
		201	添付するファイルをアップロードしたい際に、CMS編集画面上でファイルの中身をプレビューできること。	必須		
		203	ページ単位で使われていない素材の一括削除を行うことができること。	希望		
	問合せ情報	204	各ページに作成担当課(係)の問合せ先および問い合わせフォームへのリンクが自動挿入されること。また、手動での変更も可能なこと。	必須		
		205	問い合わせ先は任意の日付を指定して変更予約ができること。 例:4月1日に自動的に新しい部署名と連絡先に変更	必須		
		206	問い合わせフォームには、返信が必要または不要の選択ができ、返信が必要な場合はメールアドレスの入力を必須にできること。	必須		
		207	問い合わせフォームで、入力項目に合わせて入力可能な文字以外が入力された場合、エラーとできること。(例:電話番号入力欄は数字のみ入力等)	必須		
		208	問い合わせフォームで、入力エラーがあった場合に、閲覧者に対してエラー理由をテキストで表示できること。	必須		
		209	問い合わせフォームの利用者が入力内容を送信前に確認できること。	必須		
		210	SSL/TLSによる暗号化を行うこと。	必須		
		211	ご意見・ご要望送信後に受け付けた旨を記載したメールを送信者に自動送信できること。	必須		
		212	問合せがあった場合、管理者と担当者に問合せがあったことを通知するメールが送信されること。(問い合わせ内容本文は送信されないこと)	希望		
		213	問い合わせ内容は、どのページから問い合わせがあったのか判別できること。	希望		
		214	エラー画面や確認画面から入力画面へ戻った際に、入力していた内容が消失しないこと。	必須		
		215	問合せが正常に実行された際は、正常に完了したことを、正常に実行できなかった際は、警告文を質問者の閲覧画面に表示させること。	必須		
		216	問い合わせ内容は、該当する担当者のみセキュリティを保った状態で取得できること。	必須		
	アンケート機能	217	作成者がHTMLの知識がなくても簡単な操作で任意のアンケートフォームを作成できること。	必須		
		218	イベントごとに申し込みフォームとして各課が独自項目を作成し利用できること。	必須		
		219	チェックボックス、ラジオボタン、リストボックス、テキストボックス等を設定できること。	必須		
		220	入力フォームで全角・半角・メール形式などの入力制限を設定できること。	必須		
		221	入力フォームで必須項目、文字数制限の指定ができること。	必須		
		222	SSL/TLSによる暗号化を行うこと。	必須		
		223	庁内からSSL/TLSにより暗号化した上でCSVにてアンケート結果のダウンロードができること。	必須		
	RSS配信	224	ページ作成時にRSS情報として表示するか否かを選択可能であること。	必須		
		225	カテゴリごとの新着情報をRSSフォーマットで出力できること。	希望		
	スマートフォン	226	PC向けにページを作成すると、スマートフォン用ページも自動に生成されること。	必須		
		227	スマートフォンにて閲覧時には自動的にスマートフォン向けサイトを表示させること。またPC向けサイトへの切替リンクを設置できること。	必須		
		228	スマートフォンにて閲覧時には自動的にスマートフォン向けサイトを表示させること。	必須		

CMS機能要件表

○は実現可能、△は条件付きで実現可能、×は不可能とする。

△を付けた場合は備考欄にその理由と代替案を記載すること。

※記入欄を「○」または「△」とした場合はその費用を見積内に含み実現すること。

項目	詳細		詳細	重要度	記入欄	根拠(備考)
複数サイトの管理		229	階層構造、メニュー構造、デザイン、パンくずリスト、ドメインの異なる複数のサイトを管理できること。 例:議会、文化財、職員採用等	必須		
		230	異なるサイトにおいては管理者や運用フローを分けて設定できること。	希望		
		231	異なるサイト間であっても、同CMSで管理しているサイトにおいては、リンクも通常の内部リンクと同じ操作でリンクを貼ることができ、CMSがリンク管理を行い、リンク切れが発生しないこと。	希望		
公開ホームページ	イベントカレンダー	232	イベントカレンダーは月単位で表示できること。	必須		
		233	カテゴリごとに絞り込んでイベントカレンダーを表示できること。	必須		
		234	施設ごとに絞り込んでイベントカレンダーを表示できること。	必須		
		235	イベントのカテゴリをわかりやすいアイコン(凡例)で表示すること。	必須		
		236	イベントカレンダーを開いた当日に開催しているイベントを目立つ位置にわかりやすく表示できること。	希望		
		237	日付やカテゴリ、施設やキーワードなど、イベントページにある情報を指定してイベント詳細検索ができること。	希望		
		238	各ページ及び総数についてページビュー数・ユーザー数・トラフィック数・参照元等が解析可能であること。	必須		
	アクセス解析	239	上記でカウントしたものを時間・日・週・月・年ごとにカウント可能であること。	必須		
		240	集計結果を数値およびグラフで表示できること。	必須		
		241	バナー広告のクリック数をカウントできること。	必須		
	アクセシビリティ対応	242	閲覧者がキーボード操作のみで極力サイトを利用できること。	必須		
		243	閲覧者が文字サイズ、背景色を変更できること。	必須		
		244	一般的な音声読み上げソフトを利用して正しく読み上げられること。	必須		
	サイト内検索 (Google)	245	各ページの見やすい位置にサイト内検索窓が設置できること。	必須		
		246	サイト内の全文検索機能を有すること。	必須		
	SNS連携	247	更新情報をSNSに連携投稿できること。	推奨		
サブサイトの管理	サブサイトの管理	249	メインのホームページのほかにサブサイト(特設サイト)を作成できること。(例:子育てサイト等)	必須		
		250	階層構造、メニュー構造、デザイン、パンくずリストの異なる複数のサイトを管理できること。	必須		
		251	同一CMS内であれば、異なるサイト間であっても外部リンク扱いではなく、内部リンク扱いとして設定できること。	必須		
公開ホームページ	閲覧環境	252	サポート期間内で標準的なブラウザ(Safari、Google Chrome、Firefox、Edge)で支障なく閲覧できること。	必須		
		253	すべてのページをSSL/TSL通信により表示させること。	必須		
	バナー広告	254	掲載する広告バナーは、ランダム表示ができること。	必須		
		255	バナー広告の画像は、JPEG、GIF等が使用できること。	必須		
	閲覧支援	256	ホームページ音声読み上げ機能を公開ページで提供できること。但し閲覧者側にソフトウェアのインストールやプラグインソフトなどの必要ないこと。	必須		
		257	外国語自動翻訳機能を公開ページで提供すること。翻訳は、英語、ポルトガル語、中国語(簡体語・繁体語)、韓国語、ベトナム語とする。	必須		
	UDFont	258	有償(委託費用を含む)のUDFontサービスを公開ページで提供すること。利用者の閲覧している機器及びブラウザに依存することなく視認し易い書体でホームページのテキスト記事閲覧可能にすること。	必須		
	やさしい日本語	259	「やさしい日本語」変換機能を公開ページで提供すること。サイトのテキスト記事を「やさしい日本語」に変換し、ルビを表示すること。	必須		
	ページ表示	260	市職員がサービスの利用状況や辞書登録機能を確認できる管理サイトを提供すること。	必須		
		261	各ページの同じ位置にグローバルナビゲーションを自動的に生成できること。	必須		
		262	カテゴリの名称変更等があったときは、それに紐づくコンテンツ及びパンくずリストも同時に変更すること。	必須		
	サイト検索	263	パンくずリストは、そのページの掲載場所と実際に閲覧者が表示した履歴を自動表示できること。	必須		
		264	トップページや主要なページに、「特定情報」(お知らせ・新着情報・イベント情報等)のリンクを一覧で表示できること。	必須		
		265	定期的にサイト内のクロールを実施し、最新情報が検索対象となること。	必須		
		266	広告の出ないサイト内検索を提供できること。	必須		